

本年度ふるさと企業大賞

本県関係の3社選出

地域総合整備財団（ふるさと財団、東京）は10日、「2023年度ふるさと企業大賞（総務大臣賞）」を発表し、本県関係では、県内にそれぞれ工場を持つ東和薬品（大阪府）と三陽機械製作所（東京都）、山形メタル（新庄市）が選ばれた。

東和薬品はジェネリック医薬品メーカー大手で、山形工場（上山市）は従業員の約9割が県内在住。雇用を生み出し若者の県内定着の促進に寄与している。企業主導型保育園を開園し、

地域社会にも貢献しているほか、工場見学などで地元との交流も図っている。

三陽機械製作所はコンプレッサーの部品を手がけ、日立製作所の協力会社として事業を拡大、18年に増産

のために米沢工場（米沢市）を新設した。同工場の全職員が市内在住で、そのうち半数以上が女性であり、働きやすい環境を実現している。

山形メタルは板金加工や建材事業を展開。燃えずに塗り替え不要の無機塗装の金属パネルを開発した。従業員の大半が新庄・最上地域在住のほか、積極的に障害者を雇用。庄司正人社長は新庄中核工業団地立地企業協議会長として企業主導型保育園開園を主導した。

同賞は都道府県や市町村の長期無利子資金「ふるさと融資」を利用した民間事業者の中から地域経済や雇用、地域のイメージアップ、魅力あるふるさとづくりなどに特に貢献している企業を顕彰している。（大滝玲）